

関東は早めの梅雨入り、大東島付近に台風 号が北上中、雨の心配をしながら、倉庫の外壁材を9日に東御市の尾方邸で受けとるために、横浜を3時に出発、松田に4時20分（西湘バイパス経由）軽トラックに乗り換えて、山中湖（気温15℃）経由で一宮御坂ICから中央高速須玉までその後はR141号線で野辺山（7時）佐久（7時35分）、山荘（8時）軽トラックの荷物を下ろして、尾方邸へ9時10分着。

丁度、外壁材運搬のパネルバンが到着していたので、総重量240kgのガルバリウム鋼材を軽トラックに積み替え。尾方さんの家で一休み、珈琲を飲みながら一時間ほど休憩してから、山荘に向かう。今回の目標はオンデュアルクラシック屋根材で屋根を完成させること。梅雨前にはこの作業を完成させる予定でしたが、今年の梅雨入りが早いことと標高1000mの自然条件では作業が計画どおりにはすすみません。焦らず、辛抱強く着実に作業をしていきます。



9日は4時間ほどの作業で、屋根の下地（構造材）と屋根周りの塗装が完成、いよいよ屋根材を固定する作業に入ります。二日間天気になれば、出来上がると思います。

10日から11日は台風の接近により、佐久市内は曇りから時々雨の状況でしたが、標高1000mの山荘は10日朝から雲の中、樹木に着いた水滴が降ってくるので、雨と同じ状況で、屋根の作業は出来ません。11日夕方からは強い雨も降り出しました。そこで、佐久市内の温泉ホテルに一泊避難、これはゆっくり温泉につかって疲れを取るのと、買い物や洗濯などもできるのでそれほど大きな出費にはならないと判断して温泉ホテルに出発。読書と温泉それと、展望レストランで遅い夕食を楽しんできました。



10日午前中に山荘に戻り、薪の整理や場内の点検、雨はそれほど強くないので外で作業する方が気持ちが良いです。午後からは雨脚が強くなってきたので、薪ストーブを焚いて読書とiPadに録画（Amazon）してきた映画を鑑賞（マシンガン・プリチャー）アフリカに孤児院を建設したアメリカ人の実話で心の中の憎悪と愛がテーマでした。山荘にはTVとAppleTV+Wifiを組み合わせたシステムがあるので、iPadの画像（動画も）を大きな画面で見ることが出来ます。雨の日と夜の楽しみです。

12日 外気温15℃ くもり 台風は太平洋上を通り過ぎていったので天気は回復傾向、朝からTVではシンガポールでの歴史的な会談の話ばかり、私の希望は今日山荘付近が晴れてくれることです。9時頃に尾方さん到着！早速、屋根材を固定する作業を行う、天候も回復して順調に作業も進み、11時頃に早めの昼ご飯（ピザトースト・野菜たっぷり）気温が上がりすぎたのか？黒い雲が近づいてきて群馬側で雷がなり始めました。あと少しなので（二枚）降り出す前に作業を始めたところ、ザーっと大粒の雨が落ちてきて、これは危険なので今日の作業はここで終了。あと30分あれば完了したのに、自然は相手の仕事は厳しいですね！

尾方さんは帰宅、雷雨が通り過ぎてから作業場の片付けと薪の準備15時頃に温泉へ（サンピア）行って冷えた体を温めます。ここはいつも空いていますが、今日は湯船に二人だけでした。買い物をして山荘へ、今夜は早く寝ます。

13日 5時起床 外気温11℃ 室温20℃ 曇りのち晴れ

朝食はお茶を二杯といつもの野菜ジュース、室内の清掃をしてから場内を一周してみました。3年前に持って来た長靴が破れて、右足が濡れるので、農協に行って新しい物を購入しました。農協には色々な種類の長靴が置いてあり、値段もリーズナブルです。とても履きやすい靴でした。

尾方さんが到着する前に、前日やり残した屋根材をビスで固定。不足していた材料も買ってきたいいたので、これを貼れば完成です。単管パイプ



の足場などを解体して、室内の壁を構造材で作る作業を行い、11時ごろに早めの昼ご飯に（ホットドッグ ハンバーグと野菜）しました。尾方さんが午後は用事が出来たので帰宅。私も一日早く午後から松田へ帰ることにしました。

今回の目標だった、屋根が完成したのでこれからの雨の季節もこれで安心して作業を行えます。

次回は6月25日（月）から29日（金）の予定です。

30日には「リスクマネジメント基礎講習会」を開催するので皆さん広報よろしくお願ひします。

今回使用した屋根材はフランス製のオンデュリン・クラシックシート



ト軽くて、加工しやすいのとトタン屋根のように雨音がしません。そして安い！のに、耐久性は50年と公表されていますので十分な製品だと思います。色はモスグリーンにしました。

ゴミ処理や、道具の片付け収納を行い12時30分出発、八ヶ岳が冬のふくよかな景色から夏の荒々しい姿に変わっています。帰り道は渋滞も無く、4時間で松田の家に到着。

